

2022年8月11日

ダイハツ、ガイキンドインドネシア国際オートショー2022に「ロッキー」ハイブリッドモデルやコンセプトカー「AYLA BEV」などを出展



ロッキー (ハイブリッドモデル)



AYLA BEV

ダイハツ工業株式会社 (以下 ダイハツ) のインドネシアの現地法人であるアストラ・ダイハツ・モーター (以下ADM) は、8月11日 (木) ~ 21日 (日) にジャカルタで開催される「ガイキンドインドネシア国際オートショー2022 (以下G I I A S 2 0 2 2)」に、日本で販売しているコンパクトSUV「ロッキー」のハイブリッドモデルやコンセプトカー「AYLA (アイラ) BEV」など、全9台の車両や技術展示物を出展します。

2021年11月に日本で発売した「ロッキー」のハイブリッドモデルは、ダイハツ独自の小さなクルマに最適なシリーズ式ハイブリッドシステム「e-SMART HYBRID」を搭載しており、海外のモーターショーに出展するのはこれが初めてとなります。また「AYLA BEV」は、ADMが自社のR&Dセンターにて製作した、コンパクトハッチバック車「AYLA」ベースのバッテリー電気自動車のコンセプトカーです。

ダイハツは、G I I A S 2 0 2 2 にこれら電動車を出展することで、プラクティカルな電動車によるサステナブルな普及を推進する考え方を来場者にお伝えするとともに、7人乗りMPV※1「SIGRA (シグラ)」や「AYLA」といったLCGC政策※2適合車である低燃費、省資源なコンパクトカーを含め、インドネシアにおけるカーボンニュートラルの実現に貢献していく企業姿勢を発信します。

ダイハツブースではその他に、2021年11月にフルモデルチェンジした7人乗りMPVの新型「XENIA (セニア)」や5人乗りコンパクトSUV「Rocky (ロッキー)」といったDNGA商品や、7人乗りSUV「TERIOS (テリオス)」などのドレスアップモデル、今年6月にマイナーチェンジした5人乗りコンパクトカー「SIRION (シリオン)」など、合計9台の車両と、「e-SMART HYBRID」のユニットやD-CVTなどの技術展示物を出展します。

ダイハツは今後もインドネシアをはじめ、アセアンを中心とした各地域での自動車の普及および産業発展、人材育成に貢献し、お客様の生活に寄り添った企業を目指します。

※1 : Multi-Purpose Vehicle

※2 : Low Cost Green Car。インドネシアのエコカー政策